



令和4年4月24日

蒲刈中学校だより

発行：呉市立蒲刈中学校
文責：校長 柿林 浩彦

第3号

今年度のスタッフです。よろしくお願いいたします。



上田 西本 北内 潟岡 松本 石丸 岡崎
開内 後藤 藏本 柿林 神垣 浅谷 佐々木

氏名	役職等	担当教科等	所属学年	部活動等
柿林 浩彦	校長			
藏本 辰英	教頭			
西本 由紀	事務長	学校事務		
神垣 裕子	教諭	国語科	2年生学級担任	
潟岡 幸憲	教諭	社会科	2年生副担任	
開内 佑樹	教諭, 教務主任, 小中一貫Co	数学科	1年生副担任	
岡崎 佑哉	教諭, 研究主任	理科	特別支援学級副担任 2年生副担任	男子ソフトテニス部, 蒲刈小と兼職
堀田 侑希	教諭	音楽科		広南中から兼職として勤務
福吉 美香	教諭	美術科		豊浜中から兼職として勤務
上田 真梨子	教諭	保健体育科	1年生学級担任	女子ソフトテニス部, 蒲刈小と兼職
佐々木 裕介	教諭, 生徒指導主事	技術科	3年生学級担任	文化活動部, 豊浜中と兼職
問谷 聖子	非常勤講師	家庭科		
浅谷 由樹	教諭, 進路指導主事	英語科	3年生副担任	
後藤 亜由美	教諭, 特別支援教育Co	保健体育科	特別支援学級担任	
松本 明日香	養護教諭, 保健主事	学校保健	2年生所属	
石丸 美千代	栄養教諭		1年生所属	
北内 静隆	学校主事			蒲刈小と兼職
高島 恵理	学校司書			蒲刈小, 豊小, 豊浜中と兼職
中井 裕子	スクールカウンセラー			
Michael Bielak	A L T	英語科		

令和4年度 呉市立蒲刈中学校 グランドデザイン（教育構想）

キャラクター「きじりん」

6日の就任式・始業式、7日には入学式を終え、全校生徒29名での学校生活がスタートしました。また、教職員の異動があり、新しい学校体制で頑張っています。

さて、令和4年度も新型コロナウイルス感染症対策を徹底しながら、「学びの保障」と「新しい入試制度」への対応を推進するため、次の2点に取り組みます。

1点目は、昨年度以上にiPadを活用します。授業での活用はもちろん、家庭で授業や行事などを見ることができると活用を幅を広げていきます。

2点目は、「自己表現」できる力を育成します。自分はどんな人間なのか、中学校生活で何を頑張っているのか、どのような高校生活を目指しているのかなどについて、自分の言葉で分かりやすく伝えることができるよう、指導・支援の場を増やして参ります。

時代の流れに対応した取組も行いますが、最も大切なことは全教職員がベクトルをそろえて指導することです。今年度のグランドデザイン（学校全体の教育構想）は次のようになっております。蒲刈中学校の強みは、生徒一人一人の心に寄り添いながら、個に応じた教育をきめ細かに行うことができることです。保護者・地域の皆様に頼りにされ、地域の拠点となる蒲刈中学校を目指して参ります。よろしくお願いいたします。



- 【ミッション】 小規模校の良さを生かしグローバル社会で活躍できる生徒の育成
- 【ビジョン】 地域創生の核となる学校
- 【学校教育目標】 『未来を拓く生徒の育成』

《めざす生徒像》

- ①変化に柔軟に対応し挑戦する生徒
- ②「深く」「先を見て」考え行動する生徒
- ③仲間と協働し切磋琢磨する生徒
- ④地域を愛し協働して貢献する生徒
- ⑤夢を抱き自ら夢への道を拓く生徒
- ⑥自己を認識し、自分の人生を選択し、表現することができる生徒

《めざす教職員像》

- ①変化に柔軟に対応し挑戦する教職員
- ②情熱をもち自己研鑽する教職員
- ③愛情をもち子どもに向き合う教職員
- ④生徒の意欲と自律心を育てる教職員
- ⑤保護者や地域から愛される教職員
- ⑥生徒や保護者、地域から頼りにされる教職員

《めざす学校像》

- ①変化に柔軟に対応する学校
- ②地域と連携し地域創生の核となる学校
- ③自律・協働のもと組織的に動く学校
- ④地域から愛され地域に貢献する学校
- ⑤笑顔あふれる楽しく温かい学校
- ⑥教育活動の様子や成果を積極的に発信する学校

【経営理念】 「少人数だからできる教育・蒲刈だからできる教育の創造」

【経営目標】 社会に開かれた教育課程の創造
～学びのエリア展開と地域資源の活用を通して～

【研究テーマ】 学びを活かし課題解決を図る児童生徒の育成
～授業改善と地域の学びを通して～

- 【学校体制】
- 1 小中一貫教育を推進し発達段階に即した効果的な指導をする。
 - 2 「教えて考えさせる授業」をベースに、教科等の本質を踏まえた授業によって、「主体的・対話的で深い学び」を促進する授業改善を行う。
 - 3 ICT機器を活用し、個別最適化された学びを最大限提供する。
 - 4 地域の課題と向き合い、地域と協働した「ふるさと学習」を系統的・教科横断的に発展させる。
 - 5 エリアや地域資源を活用して学びの場を積極的に広げる
 - 6 主任・主事を中心とした教職員のOJT等により、人材の育成及び組織力の向上を図ることで、働き方改革を推進する。
 - 7 「自分の命は自分で守る」力を育成することができるよう、防災教育の充実を図る。